原稿作成要項

# Instruction for authors

大阪太郎(1)，大阪花子(2)

1. 大阪大学医学部，(2) 大阪大学大学院医学系研究科

Taro Osaka (1), and Hanako Osaka (2)

(1) Osaka University Medical School

(2) Graduate School of Medicine, Osaka University

***Abstract*** The abstract with about 100 words should be presented here. It is preferable that all authors write the abstract of the proceedings paper in English.

**1. まえがき**

論文集は，提出された原稿をそのまま印刷して作成します(1)．この作成要項を参考にして文章を作り，図，写真，表などを入れてレイアウトまで完成した状態で，Word形式およびAdobe PDF形式で原稿をご提出下さい．

**2. 原稿サイズ**

　A4サイズに文章をお書き下さい．原稿の分量は見開き2ページと致します．上下にそれぞれ35mmの余白，左右にそれぞれ20mmの余白を空けて，その内側にご記入下さい．枠は書かないで下さい．上下それぞれ10mmを切り落として，変形A4版として印刷します．

**3. 内容**

（1）第1行目に，日本語タイトル（18ポイントMS明朝体），第2行目に英文タイトル（16ポイントTimes New Roman 太字），1行（14ポイント）空けて第4行目より日本語著者名（14ポイントMS 明朝体），日本語所属（12ポイントMS 明朝体），英文著者名，英文所属（12ポイントTimes New Roman）の順にお書き下さい．著者所属番号は上付きにし，本文，図の説明は日本語ないし英語でお書き下さい．

（2）本文は10.5ポイントMS 明朝体で22字詰めの2段組みでお書き下さい．また，行間は適宜調整して下さい．

（3）各章は目的，方法，結果，考察，結論など名前（10.5ポイントMS ゴシック太字）を付け，分かり易くお書きください．

（4）英文のアブストラクト（100文字程度）は必須ではありませんが，作成することを推奨いたします．

**4. 図・写真・表・参考文献**

　鮮明なものを記入してください．カラーは使用できません．白黒のみです．キャプションは図・写真の場合は下に，表は上につけて下さい．参考文献は，本文中上添え字(1)で示し，文献名は末尾に示すような形式でお書き下さい．

図1 図の説明．

**5. 倫理的配慮について**

　公開される抄録になりますので、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン(平成26年8月26日、文部科学大臣決定)」等を遵守した記載をしてください。ヒトを対象とした研究においては倫理的配慮について、施設における倫理委員会の承認が必要な研究については倫理委員会で承認済みであること、また、動物実験においては承認機関名を記載してください。資料の二次使用を行っている場合は情報源を明記してください。

**6. 著作権について**

　提出にあたっては複写複製および転載複製に関わる著作権を日本生体磁気学会に移譲していただきます。提出されたことをもって複写複製および転載複製に関わる著作権を日本生体磁気学会に移譲することを承認したものとします。

**7. 原稿送り先**

原稿は、ホームページでご案内するリンクからテンプレートをダウンロードして、Adobe PDF形式（.pdfファイル）を添付ファイルとして，お送りください。

　Word形式のままですと，変換時にレイアウトが崩れたり，フォントが異なったりすることがありますので，必ずご自身でPDF形式に変換し，内容をご確認の上お送りください．

**8. 印刷について**

お送り頂いたPDF原稿がそのまま印刷されます．

**9. 連絡先について**

連絡先メールアドレスの掲載が可能な場合は，末尾に記載をしてください．

大阪太郎：osaka@taro.ac,jp

**参考文献**

[1] 大阪一郎（2022）原稿作成要項．日本生体磁気学会誌特別号 22:1-10

[2] Osaka I (2022) Instruction for authors. J. Japan Biomag. Bioelectromag. 20:1-10